

4、 イラブチャー(ブダイ)の突き方

イラブチャーにもいろいろな種類がありますが、ここでは、オビブダイやオウムブダイのような青いタイプのイラブチャーを狙った突き方を説明します。そして、突き方にも数種類ありまして、今回は当倶楽部の「スピアフィッシングマニュアル」にも記載されているダイブボムと言う手法を教えます。まず、ダイブボムと言う漁法の説明ですが、基本的には水面から狙いをつけた魚の真上



か周辺に潜っていき、“泳ぎながら又は沈みながら”の状態です。

イラブチャーを狙うには、この方法がおススメです。イラブチャーを狙う場所は、出来れば水深10m以深のアウトリーフが突きやくすなります。水深が深ければ深いほど、逃げにくく、魚の近くまで接近するのが楽になります。しかし、あかじんの突き方と同様で、15m以深にもなると海面からは何もいえないように見えますので、潜って確認してみましょう。

初心者の方でダイブボムでイラブチャーを獲る方法には以下がおススメです。

- ① 海面からターゲットフィッシュを探して決める。
- ② 手モリの発射準備をして(ゴムを引いた状態で)、潜る。
- ③ この時、モリを持った手は伸ばさないで、肘を曲げた状態で身体のシルエットに隠すようにして潜ります
- ④ 出来るだけ身体でターゲットフィッシュに近づきます。
- ⑤ これ以上近づけない距離に入ったら、モリを持っている腕を伸ばし、手モリを魚に近づけます
- ⑥ ターゲットフィッシュがこちらに気づいた瞬間、(魚が横向きになりこちら側を見る瞬間があります)その瞬間に放ちます！

狙いは、出来ればキルショット(目の少し後ろ)を狙いましょう。狙える余裕がない場合は、獲り逃がしを防ぐために体の中心部分を狙います。



このような手順でイラブチャーを仕留めますが、水深が深ければ、海面で手モリを引かずに、潜りながら引いて撃つというのも可能です。

更に、あかじんを狙う時のようにゆっくり慎重に潜っていくのも、1つの方法ですが、逆に餌を食べている魚の真上から一気に潜って行くと、びっくりするぐらい逃げない場合がありますのでこちらも是非試してみてください。

